

## 第二回どこでもMYカルテ研究会 案内

### 第2回「どこでもMYカルテ研究会」

日時：2010年9月30日（木）18:30-21:00

会場：東京ステーションコンファレンス <http://www.tstc.jp/index.html>

2010年07月29日（木）に行われました「第1回どこでもMYカルテ研究会」には、予想を上回る方（医療関係者・IT技術者・政策担当者・自治体関係者・情報教育関係者・ジャーナリスト・患者団体など）にご参加いただき活発な論議をかわすことができました。

野口内閣官房参事官の講演により、「どこでもMY病院」構想が、IT戦略本部が掲げる3つの柱、「国民本位の電子行政の実現」、「地域の絆の再生」、「新市場の創出と国際展開」を支える30の具体的取り組み及び工程表の中、「シームレスな地域連携医療の実現」、「レセプト情報などの活用による医療の効率化」などとともに、この中に明確に位置づけられていること、しかもそれが絵空事ではなく短期的な工程表や達成目標を掲げていることがよく判りました。

またこれが、私たちが考えてきた「どこでもMYカルテ」と同じ認識の上にあることが確認できました。

第1回研究会では、各医療機関としての取り組み、それを地域的に取りまとめる試み、それらを支えるIT技術上の挑戦、など色々な方向からの発表や意見を頂戴しました。時間が短い、更に聞きたいというリクエストが寄せられております。

「第2回どこでもMYカルテ研究会」を計画しました。

基調報告では、少し大きな枠組みから医療のIT化を考えてみたいと思います。ご講演をいただくのは、IT界の革命児夏野剛さんと、内閣官房でITを仕切る野口聡さんです。

第二部では、電子カルテの現状と問題点を、地域中核病院・医師会や開業医・臨床研修医・患者の立場から探ります。

第三部では、技術的問題に焦点をあてます。モバイルを使った「どこでもMYカルテ」実現のための技術開発はさまざまな試みが行われています。その先端情報をお聞きます。

参加希望者は、氏名・所属を明記して以下までお申し込みください。

どこでもMYカルテ研究会（申し込み先） [dokodemomyrecord@gmail.com](mailto:dokodemomyrecord@gmail.com)

## プログラム

進行： 増山茂（医療構想千葉）

### 第一部 基調報告

座長：竜崇正（NPO 法人医療福祉ネットワーク千葉理事長）

1. 夏野剛（慶應大学政策・メディア研究科教授）：「医療と IT 技術の未来」
2. 野口聡（内閣官房 IT 担当室参事官）：「新たな医療 IT 化戦略と工程表」

### 第二部 電子カルテの現状と問題点—どこでもMYカルテ実現のために—

座長：高林克日己（千葉大学医学部附属病院副院長）

3. 高橋長裕（千葉市立青葉病院院長）：「病院運営の立場から」
4. 鈴木陽介（臨床研修医）：「研修医の立場みた現在の電子カルテ」
5. 斎藤とし子（アイビー千葉・乳がん体験者の会）：「患者の立場から」

### 第三部 モバイルを使った「どこでもMYカルテ」実現のための技術開発

座長：高野英行（千葉県がんセンター画像診断部部長）

6. 白石美成（ソフトバンクモバイル プロダクトマーケティング本部 担当部長）：  
「2次元バーコードを用いた患者情報のモバイルへの取り込み」
7. 天野教之（天野医院）  
「赤外線通信による患者情報のモバイルへの取り込み」
8. NEC・富士フイルム・ユニシス などが発表予定

### 第四部 座長：竜崇正（NPO 法人医療福祉ネットワーク千葉理事長）

9. 全員討論

参加費：1000 円。研究会終了後、懇親会を予定しております（有料）。出席ご希望の方はその旨申し込みメールにお書きください。

主催 どこでもMYカルテ研究会（申し込み先） [dokodemomyrecord@gmail.com](mailto:dokodemomyrecord@gmail.com)

後援 医療構想・千葉 <http://iryokoso-chiba.org/>

NPO法人医療福祉ネットワーク千葉 <http://www.medicalwel.com/>